

平成 30 年度学術研究助成応募結果報告

平成 30 年 5 月 19 日

学術委員会委員長

福間長知

平成 30 年度日本心臓リハビリテーション学会学術研究助成は、応募のあった書類を一次審査の後、理事会で審議され以下のように決定しました。

\*心臓リハビリテーション研究助成

- ・泉家 康宏（医師）大阪市立大学

「骨格筋から分泌される“マイオ miRNA”による新規心不全治療法の開発」

- ・福井 重文（医師）国立循環器病研究センター

「慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者におけるバルーン肺動脈形成術(BPA)終了後も依然残存する運動耐容能低下、低酸素血症、及び労作時息切れに対する心臓リハビリテーションの効果に関する研究」

\*若手研究者奨励助成

- ・前川 聡（医師）北海道大学

「心不全における骨格筋ミトコンドリア機能異常の機序解明」

- ・角谷 尚哉（理学療法士）北海道大学

「心不全における骨格筋線維化の臨床的意義および発症機序の解明」

以上